



明照保育園
 連絡はこちらへ
 TEL...0182-32-7388
 HP・FB随時更新中
 2024年2月1日発行

「子どもの可能性、私は本気で信じてる？」

うちの年長の子は2月のことを丁寧に「お」を付けて、お2月と言っていました。うまいですね。私としては悔しいので張り合いますと、冬休み中のある学童児の生活目標「野菜をはじめに食べる」を見て、は→まに1文字変えてもいいんじゃないとアドバイス。どうですか、うまいですかね？言葉遊びをする親子です。

お2月は叱るということを国民共通して考えるというのが、日本の風習「節分の鬼」なんじゃないかと勝手に思います。あらためて鬼ってなんだろうかと。

外見は顔を真っ赤にしたりして感情むき出しで怒り暴れます。鬼と一緒に怒りの感情を出したことがない人はほほいらないと思います。きつとうちに秘めた悪い姿を表現してくれているような気がします。ここで鬼は豆にやつつけられ退散する場合がありますが、一方で鬼の発する言葉をよく聞くと、あれするなと注意をしたり、本当にやっているのかと問いただして、人の本心を引き出し宣言をさせ去っていく。そんな本気で叱ってくれる存在とも言えます。こう見ると、怒る・叱るが同居しているのが鬼なのかもしれないですね。

怒ると叱るについては、これまでもコラムで触れてきたテーマです。単純に言えば怒るはイライラ感情をぶつけること、叱るは相手がより良い方向に進んでほしいと願う行いうアドバイスと説明できると思います。でも叱ることは、すぐにパワハラやら何ハラとかに結び付く、そんな世の中ですよね。

ハラスメントは色々な定義がありますが、要は「優位な立場を利用して相手に嫌な思いをさせてしまう言動」ということになりましょう。園長としてハラスメントを無くす立場ではありませんが、例えば、「えーっ!?ドラゴンボール(ワンピース・鬼滅の刃も同様、流行ってるもの)知らないの!?」、これドラハラだそう。年々年始(クリスマス)どう過ごすの?、これ年末年始ハラスメントだそうです。上に立つ者が部下へ、というのが主かもしれませんが、部下から上司への逆パワハラなんてのもありますし、ハラスメントだと過剰に主張するハラハラという例も。もはや、カオスです…。個人的には世の中に大きい声で、なんそれ!って言ってやりたいです。

そんなんだったら、園長・副園長の勝手な考えを綴るこのコラムは立派なハラスメント。良い保育を提案することもハラスメントになり得るの!?謎多き時代を歩んでいるのが私たちです。

怒る・叱るが曖昧になりすべて×みたいになった。なんにでも、ハラスメントが叫ばれたいことが言いつづらなくなった。結果として生まれたのが叱られたいという若者と叱れない大人たちの増加だそうです。あまりにゆるすぎで、叱ってもくれない会社に見切りをつけ、成長にはつながらないと離職する若者の考え方があるというニュースを目にしました。そんな社会に、高校野球という視点から警鐘を鳴らすのはあのイチロー選手。イチローさんはこう語

ります。

「今の時代、指導する側が厳しくできなくなって。何年くらいなるかな。僕が初めて高校野球の指導にいったのが2020年の秋、智弁和歌山だね。このとき既に智弁の中谷監督もそんなこと言った。(中略)

これは酷なことなのよ。高校生たちに自分たちに厳しくして自分たちでうまくなれて、酷なことなんだけど、でも今そうなっちゃっているからね。(中略)

でも自分たちで厳しくするしかないんですよ。ある時代まではね、遊んでいても勝手に監督・コーチが厳しいから全然できないやつがあるところまでは上がってこられた。やんなきゃしょうがなくなるからね。でも、今は全然できない子は上げてもらえないから。上がってこられなくなっちゃう。それ自分でやらなきゃ。なかなかこれは大変(2023年11月6日、スポニチアネックス【イチロー氏「指導する側が厳しくできない」時代の流れ「酷だけれど…自分たちで厳しくするしか」】引用)と指摘しています。

当然ながら厳しくしすぎたことによりハラスメントや体罰といった問題があったことも確かですが、厳しいこと自体を排除していった今、叱る大人がいなくなり優しい大人がたくさん増えました。でも、よくよく考えれば相手の成長を想って叱ってくれる大人は、同時に言う責任も負ってくれている、本気の優しさではないのかと感じます。

保育においては子どもたちの健康や体調、個性を見つめながら、あなたならこんなことができると、あなたの可能性を本気で信じているんだろうかと自分に問いたいです。

子どもの可能性ってすごいなと感じたこととして、昨年SNSを賑わせたそうなんですけど最近私は知りました。当時3歳の男の子が結婚式の乾杯を大人顔負け、いやそれ以上に、立派に行ったというニュース(下記YouTube QR参照)。お祝いしたい一心で、難しい言葉を何度も練習して臨んだというママの話。根気はいりますが、これだって、あなたはできるって信じていないと取り組みなかったことだと思います。

先日の職員ミーティングでは、2歳児クラスで魚苦手な子が多いという話題になりました。どうにかすれば食べてくれるんじゃないか、私なりに魚を釣るゲームをしてみると色々考え、その日はどこから来たお魚で、海のどこに住んでいて、食べるとこんな栄養があるということを書いた紙芝居みたいなものを作ってみました。食べる前に読んでみたところ、残す子が少なくなったとのことでした。

たまたま、子どもたちも応えてくれてうまいってことかもしれないけど、きつと食べてくれると可能性を信じることから始まった私の実践例です。歩ける距離だって大人側が勝手に決めてしまっていないかな。今日のこの思い出はこの子の人生で大事なことに絶対つながっていく、そんな可能性を信じているかな。些細なことかもしれませんが、そんな視点を大事にしていきたいです。

あらためて、鬼・はまはげとは、本気であなたの可能性を信じている、そんな大事な存在なんじゃないでしょうか。

(園長 津村 侑弥)

今月の歌 3歳未満児組… まめまき コンコンクジャンのうた うれしいひなまつり など
 3歳以上児組… まめまき 世界中の子どもたちが ドレミの歌 うれしいひなまつり など

今月の目標

0歳児 (ひよこ組)	自分の思いや要求を十分に認められ、安心して気持ちを表現し遊びを楽しむ	3歳児 (もも組)	思いが伝わる嬉しさや友達とイメージを共有する楽しさを味わいながら過ごす
1歳児 (りす組)	簡単な言葉のやりとりや存分に体を動かすことを、生活や遊びのなかで楽しむ	4歳児 (ひまわり組)	リズム遊びでひとつの目標に向かい、友達と協力し合い、達成感を共有する
2歳児 (うさぎ組)	自分で身の回りのことができることに喜びを感じながら生活や遊びを楽しむ	5歳児 (さくら組)	・就学に向けて、期待をもち過ごす ・マーチングの楽しさを年中組の子へ心を込めて伝える

今月の行事

1日(木)	詩吟勉強会 さくら組	11:00~11:30
2日(金)	豆まき	10:00~10:50
9日(金)	避難訓練(火災のまため)	10:00~10:30
13日(火)	かまくら語り(由来について)	10:00~10:30
15日(木)	交通安全指導(交通ルールの再確認)	9:15~9:30
16日(金)	ぼんでんコンクール見学	10:00~11:00
21日(水)	職員ミーティング	14:00~15:00
24日(土)	マーチングバトンタッチセレモニー	9:30~
26日(月)	身体測定	
28日(水)	ひなまつり誕生会	10:00~10:40

2月の職員の研修等
 15日(木) 市保研 14:00~17:00 (浅舞地区交流センター)

年長児(さくら組) 小学校体験入学
 2/7(水) 横手南小学校 10:30~11:30 (20名)
 2/9(金) 藤木小学校 10:30~11:30 (1名)
 2/13(火) 旭小学校 10:40~11:45 (1名)

元気な子に はやね はやおき あさごはん
 なあ〜れ!!

自分の中にいる・・・「鬼退治」するぞ〜!!
 お面の準備は バッチリ!!



おたんじょうび おめでとう!

ひよこ組(0歳児) 1歳になります!
 ちゃん ちゃん ちゃん ちゃん

りす組(1歳児) 2歳になります!
 ちゃん ちゃん ちゃん ちゃん

うさぎ組(2歳児) 3歳になります!
 ちゃん ちゃん ちゃん

ひまわり組(4歳児) 5歳になります!
 さん

さくら組(5歳児) 6歳になります!
 さん さん



3歳半 結婚式乾杯